

研修科目	01 イクボス研修
研修目的	限られた時間で成果を上げる「生産性の高い働き方」を目指して、部下職員の育児やキャリア形成の両立に向けた配慮や支援、また、両立しやすい職場づくりに向けた適切なマネジメントについて学ぶ。
受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出産を控えた女性職員及び配偶者が出産を控えている男性職員のそれぞれの所属長 ・ 育児休業取得予定又は取得中の職員及びその配偶者の所属長、その他受講を希望する課長級職員
受講予定人数	合計100名程度（50名×2回）
研修日数・時間 研修回数	2回、150分/回（同内容を2回実施）
実施予定時期	平成30年7月（1回）、12月（1回）
研修方法	講義、演習（グループワーク含む）
研修内容	<p>1 イクボスについて</p> <p>(1) イクボスが求められる理由・背景</p> <p>(2) イクボス意識のメリット など</p> <p>2 子育てとキャリア形成の両立に向けた配慮や支援に必要なこと</p> <p>(1) 子育て中の職員への配慮や支援 過度な配慮ではなく能力に応じた仕事の付与、職員の今後のキャリアに対する期待を伝えること</p> <p>(2) 育児中の男性職員への配慮や支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家事や育児にも注力できる業務の適切な進捗管理や、仕事の進め方の指導 ・ 超勤削減や休暇取得の促進、意識の醸成 <p>3 両立しやすい職場づくりに必要なこと</p> <p>(1) 生産性の高い働き方 限られた時間で成果を上げることを評価する職場風土づくり</p> <p>(2) 周囲の職員への配慮 子育て中の職員をサポートする周囲の職員を評価</p> <p>※ グループワークを取り入れ、受講者同士で考えさえる工夫をすること</p>
上限金額	270,000円

研修科目	02 仕事と子育てパートナーシップ研修
研修目的	子育て中または出産を予定している女性職員が配偶者と共に参加し、育児や互いのキャリア形成等について、夫婦で共に考えるとともに、育児休業の取得時の心構えや、育児・家事の両立のノウハウについて学ぶ。
受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 産休取得予定の女性職員とその配偶者 ・ 育休中の女性職員とその配偶者 ・ 育休復帰後2年以内の女性職員とその配偶者
受講予定人数	90名程度（30名×3回）
研修日数・時間 研修回数	3回，195分／回（同内容を3回実施）
実施予定時期	平成30年7月，11月頃（全3回）
研修方法	講義，演習（グループワーク含む）
研修内容	<p>1 キャリアについて</p> <p>(1) 女性活躍の意義とは</p> <p>(2) 子育て期が女性のキャリアに与える影響（マミートラック）</p> <p>2 仕事と子育ての両立について</p> <p>(1) 子育てしながら仕事においてもいきいきと活躍するために必要なこと</p> <p>(2) (1)を実現するための家庭での夫婦の役割分担を考える</p> <p>(3) 共働き家庭が子育てを乗り切るための具体的なノウハウ</p> <p>3 行動目標について</p> <p>家庭での役割分担を夫婦で話し合い、今後の行動目標を作成する</p>
上限金額	450,000円